

研修科目	青少年活動／海外にルーツを持つ子どもたちへの支援研修
分野	教育（幼児教育、日本伝統文化・スポーツ、継承教育等）
コース No.	NL5
研修種別	長期（91 日以上、9 か月以内）
上期・下期	下期
来日日	10/6
帰国日	3/22
提案団体	特定非営利活動法人青少年自立援助センター
提案 URL	https://www.kodomo-nihongo.com/index.html
担当者名・連絡先	田中 宝紀（IKI TANAKA） ikitanaka@kodomo-nihongo.com
受入人数	2
現職・資格・知識	子どもの教育または青少年支援活動の実践経験がある方または今後母国でこうした活動に取り組んでいく意欲のある方
経験年数	実務経験 1 年以上
日本語能力	N2
ポルトガル語・スペイン語能力	スペイン語（母語）
① 目標	①研修員に、公益活動団体による海外ルーツ青少年に対する教育および自立就労支援活動の具体的なノウハウが提供される ②研修員に、IT を活用した支援活動ノウハウが提供される
② 成果	<p><支援活動における IT 活用> zoom、slack、Teams を活用した当事者へのアウトリーチ、支援機会の提供および SNS を活用した当事者へのアウトリーチ技術</p> <p><海外にルーツを持つ子どもに対する教育支援技術> 子どもを対象とした日本語教育、教科教育ノウハウ</p> <p><海外にルーツを持つ子どもを対象とした多文化コーディネート技術> 不就学、不登校、高校進学希望者等の子どもを対象とした多文化コーディネート（保護者相談、地域や関係諸機関との連携協力、アウトリーチなど）</p> <p><海外にルーツを持つ若者を対象とした自立就労／キャリア教育技術> 日本語を母語としない若者のための IT スキルトレーニング、就労セミナーの実施、キャリア教育などの関連技術</p> <p><関連日本語語彙・表現> 公益活動および教育・自立就労支援に関連する日本語語彙や表現の習得</p>
③ 計画（内容）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの日本語教育プログラムの見学 2. 子どもの教科学習支援プログラムの見学、実習 3. 子どもの高校進学支援プログラムの見学、実習 4. 多文化コーディネート実習 5. 若者自立就労支援プログラムの見学、実習 6. 在日日系人子ども向け（学習支援領域）プログラムの企画・実施（アウトリーチ、相談、コーディネート実践含む） 7. 在日日系人向け支援（就労領域）プログラムの企画・実施（アウトリーチ、相談、コーディネート実践含む） 8. 上記を通じた、在日日系人の子ども・若者、生活者に対する母語対話機会の提供

<p>本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果</p>	<p><青少年支援活動ノウハウと経験の蓄積>当団体において、海外にルーツを持つ子ども・若者を対象とした支援活動を学び、支援のノウハウを蓄積することで母国で同様の活動を行う際の経験を積むことができる。</p> <p><ITを活用した支援ノウハウと経験の蓄積>当団体は、2016年よりzoomを活用した遠隔教育プログラムを実施し、支援のない地域に暮らす海外ルーツの子ども・若者に対し、教育機会へのアクセスを確保してきた。当団体の有するハイブリッド型の教育支援や自立就労支援ノウハウと実践を学ぶことは、母国における支援の地域間格差の是正に対する取り組みを行う際の重要な経験となる。</p> <p><日本在住の海外ルーツ青少年や生活者課題への理解>在日日系人を含む日本在住の海外ルーツ青少年やその家族等生活者が直面する課題について知識を深めることにより、母国で渡日予定の日系人や日本の日系人に対する支援施策を考察・実施することができる。</p> <p><関連日本語語彙・表現の習得>公益活動および教育・自立就労支援に関連する日本語語彙や表現を実践および講義を通して習得することができる。これにより、母国への帰国後であっても日本国内の公益活動等の動向や情報収集がよりスムーズとなり、より発展的な活動継続の基盤となる。</p>
<p>備考</p>	<p>宿泊はホテル等の手配が必要です。</p> <p>来日日について、5月か11月かの選択しかできなかったのですが、10月6日を希望します。もし11月10日来日に限定されるのであれば、研修日程案を修正いたします。</p>

研修科目	幼児保育・教育
分野	教育（幼児教育、日本伝統文化・スポーツ、継承教育等）
コース No.	NL9
研修種別	長期（91 日以上、9 か月以内）
上期・下期	下期
来日日	10/6
帰国日	2/1
提案団体	出雲市
提案 URL	https://www.city.izumo.shimane.jp/
担当者名・連絡先	坂根 範之（Sakane Noriyuki） sakane-noriyuki@city.izumo.shimane.jp
受入人数	1
現職・資格・知識	・ 幼児教育や保育についての基礎知識あるいは関心があること ・ 子どもとのふれあいが好きで、終日子どもと楽しく過ごせる人
経験年数	実務経験 3 年以上
日本語能力	N4
ポルトガル語・スペイン語能力	ポルトガル語（母語）
① 目標	日本における幼児教育を理解し、ブラジルとの違いを知り、日本の幼児教育をブラジルで実践できるようになる。また、将来的には今後の日本とブラジルの懸け橋になることを目指す。
② 成果	1.（主に幼児教育における）日本語コミュニケーション能力を習得する。 2. 日本の幼稚園でのクラス補助業務を理解し、その手法を習得する。 3. 日本の幼稚園での園外活動を理解し、その手法を習得する。 4. 登降園時の保護者と職員とのコミュニケーションの重要性を理解し、実践できるようになる。
③ 計画（内容）	講義：日本の幼稚園でのクラス補助業務、園外活動の計画立案、保護者とのコミュニケーション等 実習：幼稚園等でのクラス補助、園内外での活動への参画、登降園時の保護者と職員とのコミュニケーション支援
本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果	出雲市の幼稚園は、教員免許を持った経験豊富な職員により運営されており、日本の幼児教育を体現した学校であるうえ、地域や保護者との交流活動により、日本の文化、伝統的な生活様式などに触れる機会ともなっている。研修生にとって保育を通じた研修が、深い日本理解に通じ、日本とブラジルの相互発展に資する人材育成の中心となることができる。
備考	

研修科目	ウチナーネットワークを活用した日系レガシーの継承・普及啓発活動
分野	文化継承、日系人ネットワーク構築
コース No.	NL12
研修種別	長期（91 日以上、9 か月以内）
上期・下期	下期
来日日	10/6
帰国日	3/1
提案団体	一般社団法人世界若者ウチナアンチュ連合会
提案 URL	https://wyua.okinawa/
担当者名・連絡先	平良麻乃 (Taira Mano) all@wyua.okinawa
受入人数	1
現職・資格・知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県系社会で沖縄文化活動に携わっている。 ・ 研修はすべて日本語でおこなうため、N3 以上の日本語力且つ、研修中も意欲的に日本語を学ぶ者が望ましい。 ・ アイデンティティーについて自身の経験をもとに語れる者。
経験年数	不問
日本語能力	N3
ポルトガル語・スペイン語能力	ポルトガル語かスペイン語のどちらかが流暢に話せる。
① 目標	研修員がウチナーネットワークと沖縄の文化・習慣について理解を深める。
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ① 研修員に、世界のウチナーネットワークの全体像が理解される。 ② 研修員に、若者を対象にしたアイデンティティーの強化にかかる企画力が習得される。 ③ 沖縄県内での地域活性化事例を参考にし、研修員が、自国で適応可能なアイデアを考案する。 ④ 国内の日系人へ向けて、研修員自身が学んだことを共有する。
③ 計画（内容）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義： <ul style="list-style-type: none"> ① 沖縄の歴史 ② 沖縄移民の歴史 ③ 世界のウチナーネットワークとは ④ ファシリテーションとは ⑤ 企画作りとは ⑥ しまくとぅば（沖縄の言葉） ⑦ 広報 等 2. 実習・0JT：世界のウチナーネットワークに関するイベント企画・情報収集・発信、ソーシャルメディアを活用した広報、他 3. 見学：他団体の施設・活動（公的機関、民間） 4. 発表：内部および関係自治体
本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果	<p>当会は、2011 年に開催された「世界のウチナアンチュ大会」を機に設立し、ウチナアンチュネットワークの強化、アイデンティティーの継承などを目的に 2012 年から 18 歳～35 歳を対象とした「世界若者ウチナアンチュ大会」を開催してきた。今後も、ウチナーネットワークの更なる発展に向け、行政・民間企業等と連携していく。</p> <p>当会で研修を実施することにより、世界のウチナーネットワークを通して日系コミュニティの機運情勢をはかる。また、日常業務、講義・見学等に参加することで、コミュニティ運営及び沖縄の文化・習慣への理解を深めることができる。それらを活かし、沖縄と</p>

	<p>日系社会の繋がりを強化する役割を期待する。</p> <p>従来型日系社会研修とコンビネーションしながら行うが、本研修では2025年1月～2月の間に、沖縄県にルーツをもつ日系人をターゲットとしたイベントを立案・実施する予定である。世代交代が進み、ウチナーネットワークだけでは無く日系人コミュニティーも希薄化の一途を辿っている。しかし、研修で得た学びを日本全国の日系人へ還元することで、日系人の繋がりを再確認する。</p>
備考	